

こうち防災ニュースレター

令和2年3月 高知県南海トラフ地震対策課 発行

こうち防災ニュースレターでは、日ごろからの備えや地域での支え合いとして、自主防災活動に役立てていただくための情報を提供しています。

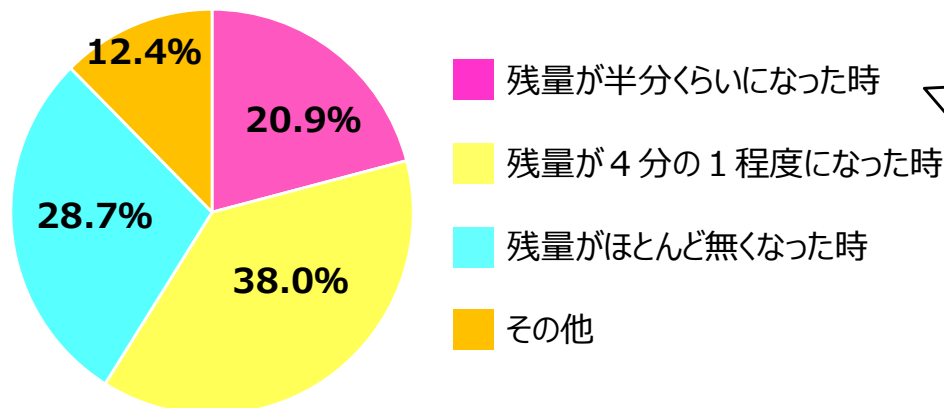
本号の内容

車の燃料が半分になる前の満タン給油を心がけましょう

～高知家の燃料確保大運動～

- 南海トラフ地震が発生すると、揺れや津波によってガソリンスタンドが被災します。
- 東日本大震災では、営業できたガソリンスタンドで大渋滞が起こり、緊急車両等に影響が出ました。
- 高知県が行った試算では、県外からの応援が始まるまでの3日間は燃料が足りません。

【令和元年度 県民世論調査】 ガソリンスタンドに行くのは、燃料タンクの残量がどれくらいになった時ですか。



残量が半分くらいで給油する人はわずか20.9%！

こまめな満タン給油を行うことで、県全体のガソリンの不足量（約850kℓ）を上回る備蓄（4,611kℓ）を確保することができます！

車に燃料があれば・・・

- ★携帯電話を充電できます！
- ★ラジオやカーナビテレビで情報収集できます！
- ★エアコンで暑さ、寒さをしのげます！
- ★ガソリンスタンドでの渋滞を回避できます！
- ★高知県全体の備蓄量が増え燃料不足を縮小できます！

※災害時には緊急車両などへ優先的に給油します。そのため、一般車両への給油は制限されます。ご理解・ご協力をお願いいたします。



問い合わせ先・発行元

高知県危機管理部南海トラフ地震対策課 企画調整担当

電話：088-823-9798 FAX：088-823-9253

メール：010201@ken.pref.kochi.lg.jp



たいたくくん



ヘルパちゃん

高知県防災キャラクター©やなせたかし